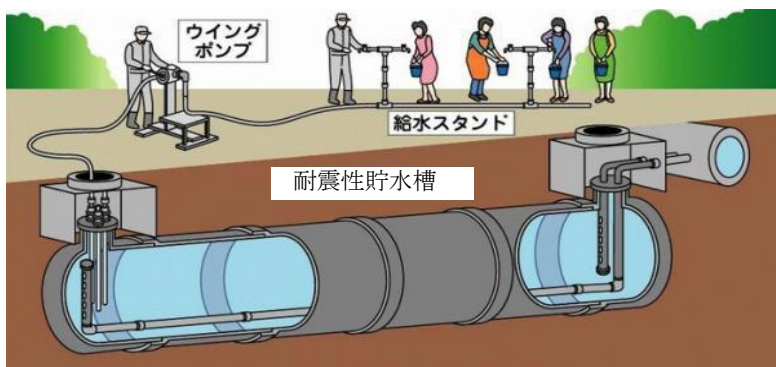
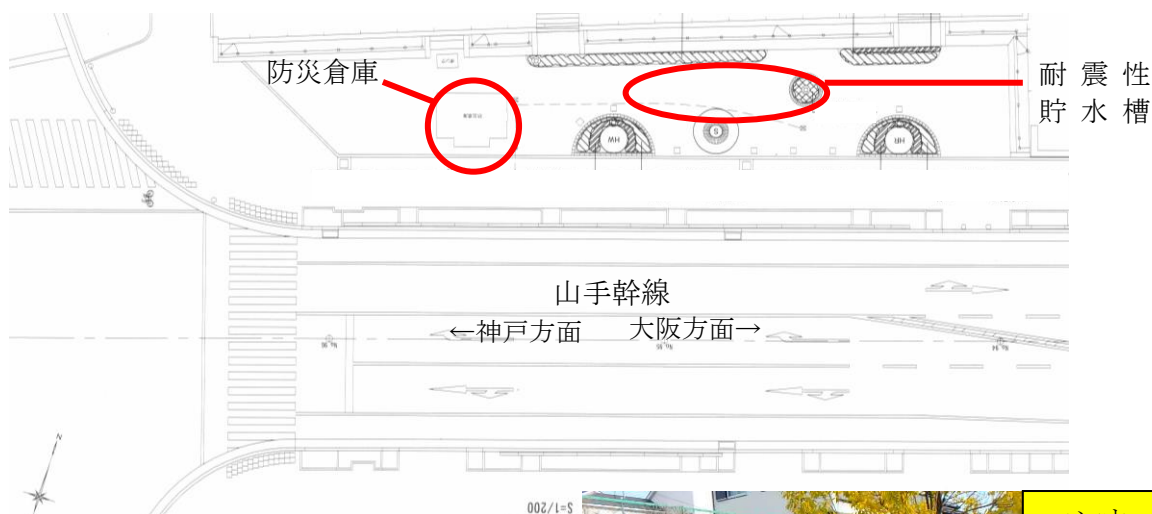


飲料水兼用耐震性貯水槽・ポンプー西芦屋ポケットパーク編ー

地震に強く、水を貯めることができる水槽で、配水管とつながっているため、平常時は水が循環しています。地震等の災害時には、緊急遮断弁が作動（パトランプが点灯）し、水を貯留しますので、ポンプを使って水をくみ上げて給水することができます。市内 10 基の耐震性貯水槽により、芦屋市民全員の 3 日分の飲料水を供給することが可能です。



1 設置場所



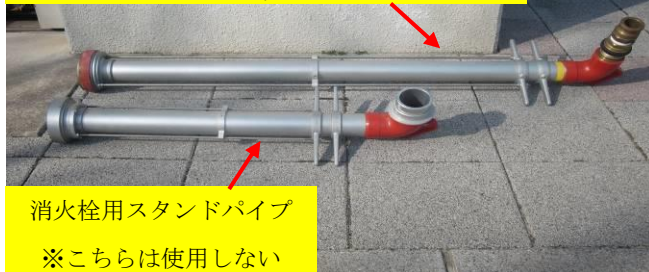
2 準備物



防災倉庫から

- ①「マンホール開閉バー」
- ②「給水ホース（短い）」を出します。
- ③「給水スタンド」
- ④「エンジンポンプ」
- ⑤「消火栓キー」
- ⑥「給水用スタンドパイプ」
- ⑦「給水ホース（長い／細い）」を出します。

給水用スタンドパイプ媒介付(40φ)
※2本あり



消火栓用スタンドパイプ
※こちらは使用しない

※スタンドパイプと消火栓キーには給水用と消火栓用があるので、注意が必要です。（長いものが給水用です。）

3 貯水槽の準備



マンホール開閉バーを開閉用バー穴に挿入し、持ち上げて蓋を180度回し、マンホールを開けます。

※蓋が持ち上がらない場合は、バーを差し込んだまま、少し左右に動かしてロックを外します。



マンホールを開けたら、転落防止梯子がついているので、梯子の両側を同時に手前に引き持ち上げ、取り外します。





マンホールを開け、給水用スタンドパイプを差し込みます。



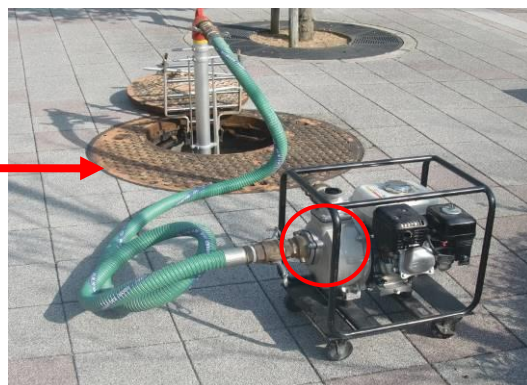
給水用スタンドパイプに給水ホース（短い）を差し込みます。※レバーロックは固い場合がありますが、必ず締めて下さい。



4 エンジンポンプでの給水



スタンドパイプにつないだ給水ホース（短い）をエンジンポンプの吸水口に差し込みます。※レバーロックは固い場合がありますが、必ず締めて下さい。





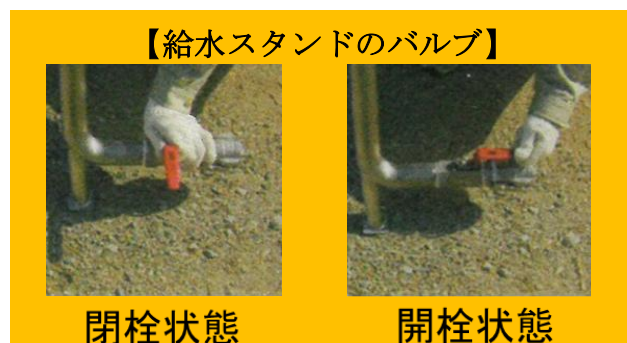
給水ホース（長い）をエンジンポンプの吐出口に差し込みます。



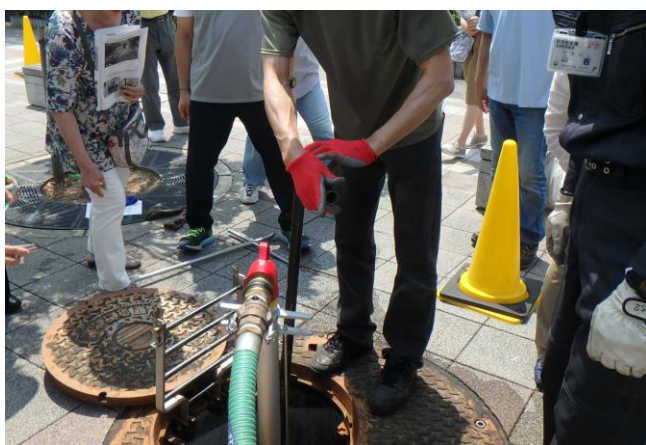
※レバーロックは固い場合がありますが、必ず締めて下さい。



給水ホースを給水スタンドのバルブの無い方に差し込みます。※レバーロックは固い場合がありますが、必ず締めて下さい。



消火栓キーを消火栓キー差込口に差し込みます。



消火栓キーで給水バルブを開けます。

※一部、他施設の写真を使用しています。

【スタンドパイプを使わない方法もあります】

ホース直接差込口



ホース直接差込口に給水ホース（短い）を差し込み、もう片側をエンジンポンプの吸込口に差し込んで使用します。



この場合は、消火栓キーを使用せず手でマンホールの中のバルブを徐々に開けます。
※バルブを一気に回さないように注意。



エンジンポンプの呼び水プラグを開けて、水が入っているか確認します。水が入っていない場合は、呼び水プラグから水を入れます。

※呼び水とはポンプ内を水で満たし、真空状態にすることで、吸水しやすくします。
動力ポンプのガソリン量が十分あるか確認します。ガソリンがない場合、補給します。

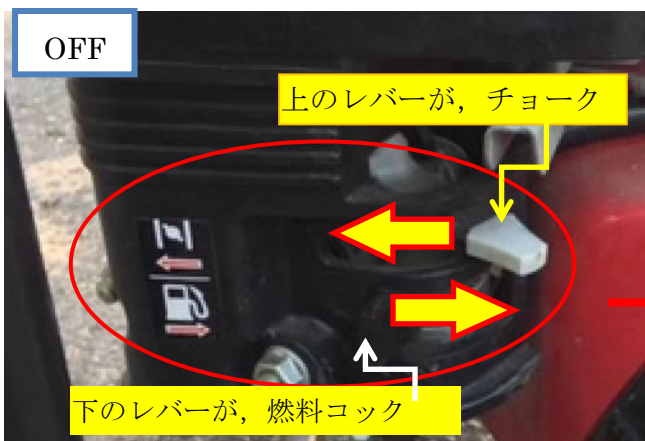


呼び水



オイルゲージを開けて、エンジンオイルを確認します。オイルゲージの先部分のみしかオイルで濡れていなければ、（オイルゲージに）オイルを給油します。





エンジンポンプのチョークレバーと燃料コックをONにします。

- ①燃料コックは右に動かす。
- ②チョークレバーは左に動かす。



エンジンスイッチをONにします。



後方に人がいないことを十分確認し、始動グリップ（リコイルスタータハンドル）を静かに引いて重くなるところで止め、勢いよく引っ張ります。エンジンがかかれば始動グリップをゆっくり戻してください。
 ※一度でエンジンがかからない場合は、かかるまで勢いよく引っ張ってください。



エンジン回転を調整します。
 スロットルレバーを右にすればエンジンが全開になります。

エンジンが動いた後、チョークレバーを元
に（右に）戻します。



給水スタンドの蛇口から水が出るのを確認
します。

※初めは、水道水が濁ることや勢いよく水
が出るがありますが、しばらくすると
お使いいただけます。



5 エンジンポンプの停止

燃料コックを左に動かし、“OFF”にします。
そのまま運転を続け、エンジン内に残った
燃料を使いきるまで電源を切らないで自動
的にエンジンが停止するのを待ちます。



停止後は、エンジンスイッチを“OFF”に
します。





【引き続き使用する場合の停止方法】

- ①スロットルレバーを左に動かし、エンジンの回転数を低速にします。
- ②エンジンスイッチを“OFF”にして、エンジンを止めます。
- ③燃料コックを左に動かし、“OFF”にします。

6 片づけ



消火栓キーで給水バルブを閉めます。



スタンドパイプに接続されているホースを取り外し、マンホール内の差込口からスタンドパイプも取り外します。



給水スタンドから全ての水を出しきってください。

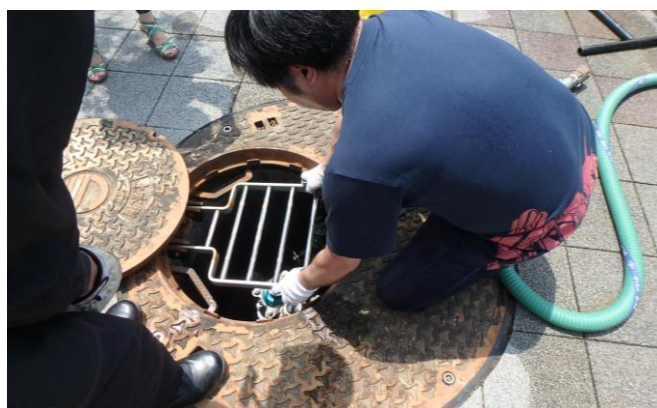
給水スタンドやポンプといった各接続部分からホース取り外します。

※このとき使用後のホース内に残っている水を必ず抜きます。

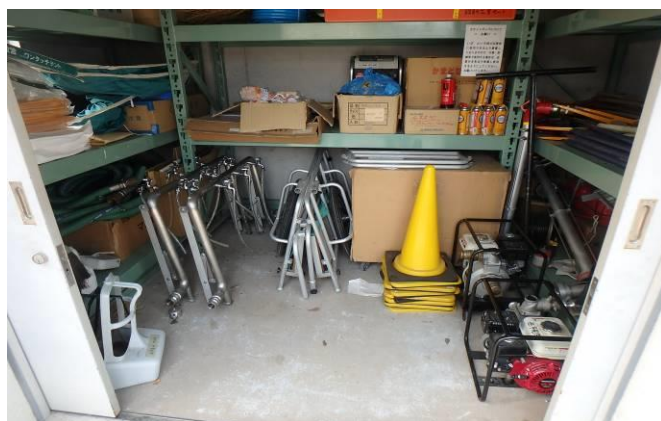
【エンジンポンプの後処理】



本体に残った水をドレンプラグから完全に抜きます。(残水があると事故や故障の原因となります。)



マンホールの転落防止梯子を取付け、マンホールを閉めます。



防災倉庫に資機材を戻して完了です。
※資機材はよく乾燥させてから収納してください。